

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【3】 民間技術の積極的な活用 施策12 】

伐採木の再利用（チップ化）によるコスト改善

工事名：東伯中山道路田越地区外法面工事

概要：【従来】現場発生材を運搬・処分 ⇒ 【新】現場発生材を法面緑化材料として再利用

効果

- ・ 従来、廃棄物として運搬・処分していた伐採木をチップ化し、法面緑化の材料として再利用するため、処分費用が不要となり、法面緑化費用が改善。
- ・ 建設副産物の発生量抑制及びリサイクルの促進。

■ 工事費が210百万円から187百万円に改善
（改善額 23百万円 改善率 11%）



現場で発生した伐採木（従来は、廃棄物処理）



法面緑化の材料として再利用